

## 施策評価調書(元年度実績)

				施策コード	I-5-(4)			
政策体系	施策名	食の安全・安心の確保	所管部局名	生活環境部			長期総合計画頁	53
	政策名	安全・安心を実感できる暮らしの確立	関係部局名	生活環境部、農林水産部				

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	食の安全・安心の確保対策の推進	食品取扱事業者などに対する衛生管理体制の推進	安全・安心な農林水産物の供給体制の充実

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する 取組No.	基準値		元年度			6年度	目標達成度(%)												
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125								
i 食中毒発生件数(件以下)	②	H26	11	10	8	120.0%	6													
ii 食品営業許可施設のHACCP導入率(%)	②	H30	0.2	50.8	53	104.3%	100													

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i 達成	大分県食品衛生監視指導計画に基づいた監視指導及び食中毒予防講習会・啓発を行った結果、目標値を達成した。		達成
ii 達成	保健所の食品衛生監視員による指導だけでなく、食品衛生協会等外部の団体と協力し周知を進めた結果、目標値を達成した。		

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者向けに、アレルギー発生時の対応などを習得する危機管理研修会を実施した。</li> <li>・3泊4日用アレルギー対応メニューを考案し、緊急時の体制整備の内容と合わせた冊子を作成した。</li> <li>・消費者を対象に食品表示研修を実施し、食品表示への理解を図った。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内(宇佐・別府・豊後大野・佐伯)の水産製品製造、食肉販売、和菓子製造、農産加工品製造、魚肉練り製品製造におけるHACCP導入モデルを創設し、各製造業界におけるHACCP周知を図った。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JGAP団体認証を推進した結果、初めて、こねぎの生産者が認証を取得するなど、青果物部門における認証農家数が全国第2位に躍進した。</li> <li>・ドリンク茶におけるJGAP団体認証組織(全農おおいた茶GAP研究会)を立ち上げる等JGAP認証を推進した。 (H30:620農場→R1:604農場)</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(元年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②	食の安全・安心推進事業	141.7	90
②	おおいたHACCPトータル支援事業	100.4	90
③	GAP認証農場拡大推進事業	129.4	150

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○「令和2年度大分県食品衛生監視指導計画(案)」に対する意見募集(R2.3)</p> <p>・HACCPは自分たちにとっては、食中毒対策でもあるが、安心して安全な食品を消費者に提供するための取り組みと考えている。その部分は、HACCPの普及推進に入るべきではないか。</p>	<p>○第1回大分県食品安全推進県民会議(R1.7)</p> <p>・昨年度参加した食品表示講座のクイズ形式の内容が大変良かった。是非これからもこのような参加型の講座を開催してほしい。</p>
--	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の宿泊施設向けに、作成した冊子等を活用した研修会の開催や個別相談の仕組みをつくり、アレルギー当事者の受入体制整備などを普及する。</li> <li>・食の安全をさらに確保するため、食品事業者のHACCP導入及び消費者に向けた啓発を進めていく。</li> <li>・マーケットの変化に対応できる産地を育成するため、団体認証の推進や認証取得による経営改善効果等の見える化により、JGAP認証のさらなる拡大を図る。</li> </ul>